

●街中でクリスマスソングが流れている

ワームホールという位相幾何学いそうきかがくの…

ああ、お前に伝わる言葉で言うと…

そうだな、空間二点を繋ぐトンネルみたいなものだ

それを利用すればあるいは…

ん…？ おい…

どうした？

顔色悪いぞ…お前

お、おいつ

●歩き出す主人公の手を取り引き止める缺

待てっ

流石にこのまま放っておけるか

自分で気付いてないのか？

…腕、震えてるぞ

帰って休んだ方がいい

デートより体調を優先しろ

…っ？

お前…さつきから

何を言ってるんだ？

白鳥七海がどうなるっていうんだ

おい…！

しっかりしろ…!

(声が遠のいてフェードアウト。自宅へと場面転換)

●ベッドから起き上がる主人公

：

やっと起きたか：

落ち着け

ここはお前の家だ

私が車で運んだんだ

街中で倒れたの：覚えてないのか？

はぁ…

研究室から電話がかかってくるし
とにかく大変だったんだぞ？

それで：何があった？

喫茶店にいる時は平常だっただろ

それが店を出たタイミングで様子がおかしくなった

白鳥七海：またそいつか

安心しろ

お前のスマホから連絡しておいた
帰らせたよ

1・0・1・2

お前、スマホのロックキー誕生日にしてるだろ
安直すぎてため息が出た

試したら空いたただけだ

言っておくがたまたまだからな

私をストーリーカーみたいに思うなよ

ともかく

キーのことはいい

…白鳥七海がどうなるんだ？

運んでる時、うわごと謔言のように口にしていたぞ

死ぬ…とか、またダメだった…とか

…

それ…未来の出来事か？

…まさか

当てずっぽうだ

というか

当てたこっちが一番驚いてる

…

…っ

…なるほど

大体把握した

つまり…端的に

お前の話を纏めると

恋人が死んだ明日からタイムリープしてきたが彼女を救えない

ってことだろ？

ふん…

流行りのラノベでもキツイ展開だな
現実なら尚更だ

これで、五回目…か

それはキツイな…

●主人公を抱きしめる鉄

大変だったな

大丈夫だ

私はお前を見捨てない

辛かっただろ…

もしかしたら

このやりとりも何回目かもしれんが

少し休め…

明らかに今のお前は

精神が限界だ

でも…じゃない

恋人の死を五回も経験したら
壊れない方がおかしい

難しいと思うが

一度全部忘れろ

このまま続けても

同じ結末になるだけだ

お前が白鳥七海を

どれだけ大切に思っているかはわかる

それでも…

今回だけは…

お願いだから

一度休んでくれ

お前が壊れるのを

見たくないんだ

頼む…

…

(時間経過)

部屋：以外と綺麗にしてるんだな

昔は片付けできなかつただろ、お前

ふうん…

まあ、大人になつたつてところか

あ…そうだ

飯、勝手に作ったけど…食べるか？

ふん、私だって成人女性だ

料理くらい練習する

それこそ大人になつたからな

●料理を運んでくる

どうだ

完璧なミートスパゲッティだろ

やはり麺は偉大だ

ソースを変えれば

一週間でもパスタ生活できる

茹でるだけで簡単だしな

：なあ、聞いてるのか？

返事くらいしてくれ

長年の付き合いでも

無反応だと流石に

その：寂しいだろ

はあ：

まあ、仕方ないよな

考えるなって言われると

余計頭を離れなくなるってのも

理解できる

そういう時はな

何か違うことをして

脳のリソースをそちらに向けるんだ

まあ、気晴らしってやつだ

何かすることないか

お前の家に来たのも久しぶりだし

ゲームとか…気晴らしに

…気晴らし、に

…っ

●主人公をベッドに押し倒す鋏

うるさい

じつとしてろ

●ズボンを脱がす音

こうか…?

っ…、人のを脱がすのは存外難しい

見てわかるだろ

性行為するんだ

さあな

でも、まあ

気晴らしくらいにはなるだろ

男女のワンナイトなんて

こんなもんじゃないのか

…多分

んっ…

これが…お前の…

まだ勃起していない状態か

ふん…

●手でペニスを触り始める鋏

んっ…

感触は柔らかいな

そして温い…

刺激を与えれば勃起するんだろ？
だから触ってる

ほら、どうだ…

これとか…感じないか？

ん…っ

やはり亀頭を触ると

反応いいな

だめだ

やめない

言っただろ？

ただの気晴らしだ

…勃ってきたな

おお…

結構大きくなるな

三倍くらいか

…ごくり

ネットで見たより大きいな

んっ…、ふーっ…

はあむ…っ

んっ…んんっ

うるひゃい…黙ってろ
黙って、気持ちよくされてろ

んっ…ちゅ、じゅる…じゅ、じゅぶっ…
じゅ、じゅるる…んっ、っはあ…れろ

初めてだから見様見真似だ
啞えながら喋るの、むじゅかしい

じゅぶっ、じゅぶっ、じゅぶっ
じゅ、じゅるる…じゅぶっ、じゅぶっ

っ…、変な味がしてきた…
カウパーか…、じゅほ…、じゅ、れろっ
れろれろれろ…じゅぶっ…
んっ、じゅっぶじゅっぶ…

んっ、れろちゅ…じゅる
じゅほ、じゅほっ…じゅ、じゅるる

ん、出そうなのか？
いいぞ…このまま、だせ
精子、だせっ

じゅほ、じゅほ、じゅほ、じゅほ
じゅほじゅほじゅほじゅほ
じゅほじゅほじゅほじゅほ

●射精音

んっ…！っ…、んんっ…
っん…、ふーっ…ふーっ
じゅる…、んああ…

見へるか…？

お前のせえーし…

ごくっん…

っ…、…んっ、んんっ…、すーっ

…ただのタンパク質だ

別に飲んだって構わない

なんだ、今ので興奮したのか？

また少し硬くなってきたぞ…

お前、意外と性欲強いのか？

まあ…私もこのまま

終わりっつてもアレだったしな

ちよつと待ってくれ

私も服を脱ぐ…

●服を脱ぎ始める鉄

んっ…ふっ、っしよ…

っ…、んんっ…

ふう…

…じろじろ見るな

貧相な体なのは自覚している

●主人公に馬乗りになる鉄

んっ、ほら…

じっとしてろ

乗りにくいだろっ

ふん…

そりゃ性行為だからな

挿入までするだろ

だが…その前に

んっ…、ふんっ…、っ…!

っはあ…あ、あ…うう…んっ

何って…見ればわかるだろ？

性器を、濡らして

準備…してるんだよ…っ

お前の…んっ、ペニスを、挿れる

から…っ、オナニーして、濡らしてるっ

はあ…っ？

恥ずかしいに、決まってるだろ…っ

だが…、その方が、興奮するだろ…？

また…勃起しないと

挿入できない、からな…っ

ふう、んっ…

効率的な選択をした、までだ…っ

あっ、んっ、うう…、うっ

うんっ、っふう…、んっ、ふうんっ

何なら…、お前も…

オナニーしても、いいぞ？

その方が…早く勃起する、だろ…？

ほら、オナニーしろ

私のオナニーを見て…

自分のペニスを、握って…
オナニーしろ

んっ、あっ…はぁーっ

ふっ、んんっ、んはぁ…あぁ…

あっ、ふっ、ふう…、んっ、んんっ

はぁ…、はぁ…、あぁ…

ふっ、はぁ…、あっ、んっ

ふうん…、んぁ…、はぁ

あ、でも…そのままイクなよ？

ちゃんと、勃起させるのが
目的…だからなっ

大人だろ…？

それぐらい、我慢しろ…
このあと…私の中に…挿れたいならな

んっ…ふう、うう…っはぁ

はぁ…あっ、っ…

はぁ…、っ…、はぁーっ…

そろそろ…いいか

お前の荷物の中に

コンドームがあるのは知ってる

確か、こちら辺に：

お、これだな

ふん…

これで問題ないな

●箱を開けて、ゴムを取り出す鋏

ああ…

小分けになってるのか

取り付け方は…
なるほど…

●ゴムの袋を開ける鋏

ふん…こっちか

ふっ…

●ゴムを装着させる鋏

…こんなもんか

ん？

いや、初めて使った

箱の説明通りやればできるだろ
マニュアルとはそういうものだ

じゃあ、挿れるぞ…

っ…、んっ…

え…、はあ…？

震えてる…？

私が…？

いや、これは…

っ…

ふーっ…、んん…っ！

●挿入音

うううっ…、っはああ…っ…

なんだ、これ…痛っ…いい

いや、痛くない…

全然、痛くないってのお…

っああ…、はあっ…、ああ…

待て…っ

やめない、からあっ

いいんだ…いいんだよ

痛いけど…

私…嬉しいからあ

ずっと…お前が好きだったんだ
だからこれは…いいんだ

…はあーっ

やっぱり、気付いてなかったのか

まあ、私も…こんなだからな

んっ…当たり前か

謝るな…バカが

知ってる…

彼女なんか作りやがって

最悪だ

んっ…、ちゅ…

ちゅぶ…、ちゅ、っはあ…

…最悪だ…私

こんな時に告白して、キスして…

死んだ方がマシだ…

ああ…

でも、そうか

次のタイムリープでは

私はこのことを忘れるのか

なら、まあ…いいか

当人のお前は忘れないのかもしれないが

結構重い失恋なんだ…それくらい受け止める

私が…どんな気持ちで

デートに送り出したかわかるか？

ああ、こいつはこの後

私以外の女とするんだなって…

これがなかなか堪える

だから

一回くらい…いいだろ？

一回くらい…

今だけでいいから…

私を、拒まないでくれ…

んっ…、少しこうしていたら

痛みもマシになった気がする

そろそろ

動いてみるか…

●ゆっくりとピストン開始

あっ、んっ…んっ、はぁ…っ

これえ…っ、こんな、気持ち…いい、のか

ふっ…、ふうん…っ、んっ、んんっ…

んはぁ…あっ、ぁぁ…あう…ううっ

繁殖行為が…無くならない、わけだ…

かつ、快樂指数が…高すぎるっ

はっ、あっ、あっ、あう、あう、うっ

うっ、ううっ、ううんっ…んはぁ

はーっ、うっ、んっ…んっ

ふっ、ふっ、ふっ…ふーっ…ふーっ

っはあ…

世の、カップルは…こんな行為

毎日、してるのか…っ

はっ…、バカが増える、わけだ…

まあ…今は私も、そのバカと、同じ行為を

してる訳…だがっ

はあ…っ、あっ、うっ、奥っ

当たって…、一人じゃ、絶対、届かないとこ…

刺激、される…っ

あっ…、この調子だと、やばい…かも

そんな、耐えれ…ないぞっ…わたし

これ、以上…早くはっ、無理、だ…

うわ、ついてっ、腰に…力が入らん…っ

●主人公が起き上がり、鉈をベッドに倒して正常位の形に

あっ…ばかっ、んっ、ふううんっ…!

とっぜん…うごくくなっ

●ピストン開始

うっ、やあ…や、やめろっ…早いっ

しげき、強い…っ

あう、あう、あう、あう

あう、うっ、うう、うっ、ううっ、ううんっ…!

だめ、だめだめ、だめだめえ…!

これ、だめえ…!

わたし、はじめてなんだ、ぞ…っ
おまえ…、てかげん、しろ…っ

ばかになるっ…

あたま、まつしろに、なるっ

はあう、あう、はう、あう、あう、うっ

ああ…、あっ…、ああっ…、ああうっ…

あっ、こらあ…っ、あし…持ち上げるなあっ
だめっただあ…!

んっ…、んんっ

ぐりぐり…っ、されてるっ…

おちんちん…ぐりぐりい…っ

うっ、ううっ…、うっ、うあっ、ああっ

あう、あう…、あっ、ああっ…

あうっ、あうっ、あうっ、あうっ

あうっ、あうっ…、ああう

おちんちん…やばい

おまんこっ、ずぼすぼっ…：されてえ

すきなひとと…えっち、きもちいいっ

き、きす…：きすしたいっ

ちゅーっ…、ちゅーう

んっ、はっ…うっ、ちゅ…れろ…ちゅ

ちゅぶ、んっ…はむっ…れえろ…ちゅぱっ

んっ…んちゅ、ちゅる…んふう…ちゅ

だえき…だえき、ちよーだい

いいからあ…だえきい…

あつ、あああ…んっ

んっ…ごくつ、くちや…

んふっ…あああ…んっ

んっ…ごくりっ

っはあああ…、んっ、ふっ、はあ…っ

はあ…っ、はあっ、はああ…っ

おっ、おちんちん、おちんちんっ、おちんちん

やばい、やばいやばい…っ

おまんこやばいっ、おまんこ…やばいいいっ…

あう、あうあうあうあうあう

あ…わたしい、なに、言ってるんだ…

こんなの…わたしじゃ、ないっ…

かわいく、ない…からあ

ぜんぜん、かわいく、ない…からあ

ううっ、ううっ、ううっ

ううっ、ううっ、ううっ

あうっ、あうっ、あうっ、あうっ、あうっ…

●ピストンが早くなる

あっ…！うう…やばあっ…

あっ、あっ…、あっ、あっ、あっ、あっ

あっ、あっ、あっ、あっ…

これ、うごけ、ないっ…

たいじゅう…かけて…っ、にげれ…ないっ

ふっ…、ふっ…、っ…、ううっ…

うっ…、うっ、ううっ

もう、だめ…っ

おまんこ、げんかい…っ

おまんこ、こわれるからあ

もう、だめ…え

つかないでっ…!

っくの、だめだからあ…ああああっ!

うんっ うんっ うんっ うんっ

うんっ うんっ うんっ うんっ

もうむりい、イってえ…っ

はやく、イってえ

イってイってイって…っ!

イってよおおおっ…!

●射精音

っうううううう…っ!

…、はあ…っ、ああ…、あ、あああ…

んっ…

はあ…、ああ…はあ…、はあ…

疲れたあ…

はーっ…

ふーっ…

…っ、段々冷静になってきた
ここまで盛り合うとは…

人生最大の醜態を晒した気がする…

くそっ…カフェインを入れないと
起きてられそうにないぞ…

コーヒー飲む…

●ベッドから起き上がる缺

お前はそのまま寝てろ

どうせ12時すぎには

意識を失うんだろ？

ならこれは…私にしか出来ない

元々研究室に用事があったんだ

進捗からして多分オールしてたはずだ

ああ…

私ならおそらく

寝ずに朝を迎えられる

だから直接事故現場に言って

白鳥七海に接触する

それなら事故の原因がわかるだろう
できることなら事故を阻止してみせるさ

気にするな

これぐらいお安い御用だ

そろそろ時間か…

ゆっくり休め

仮に阻止できなくても朝電話する

そこで情報共有すれば

解決策が見えてくるはずだ

ふん…

安心しろ

事故の原因くらいは掴んでやる

私は有能だからな

ああ、おやすみ

…

なあ、もう寝たか…？

寝たよな？

もし寝たふりとかだったら

承知しないからな…

ふう…

悪くないイブだったよ

このままずっと

今日が終わらなければいい

…そう思えるくらいには

悪くなかった

じゃあな…